

セットアップ手順

以下の2種類のアップデートの適用が必要になります。

アップデート名	対象OS
I .クライアントシステム アップデート	Windows 8、8.1、10、11
II .サーバーシステム アップデート	Windows 8、8.1、10、11

1.スタンドアロン環境（データ、マスタも同じP C）

I、II のアップデートを実行します。

2.クライアントサーバー環境（データ、マスタが異なるP C）

①クライアント環境でのセットアップ

I のアップデートを実行します。

②サーバー環境でのセットアップ

II のアップデートを実行します。

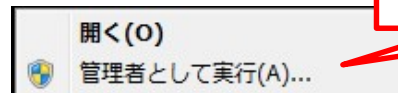
（注意）

- ・インストール時はシステム終了し、クライアントサーバー環境では、誰もログインしていない状態で実行してください。
- ・クライアントサーバー環境で、クライアント側だけインストールし、サーバー側をインストールしていない場合、クライアント側の操作時にエラー発生する場合があります。
サーバー側もインストールしてください。

クライアントシステム アップデート

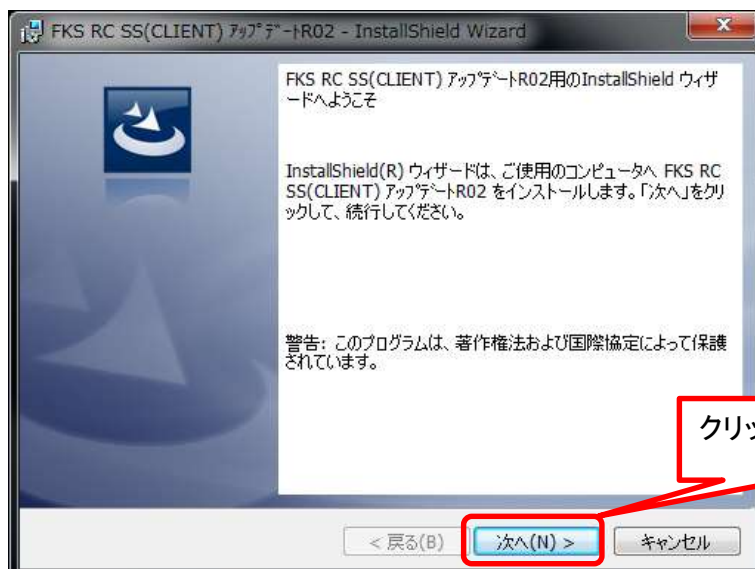
管理者権限のあるユーザーにてインストールしてください。

1. ダウンロードした「RC-SS_CLIENT_Update_R36.exe」を「管理者として実行」します。



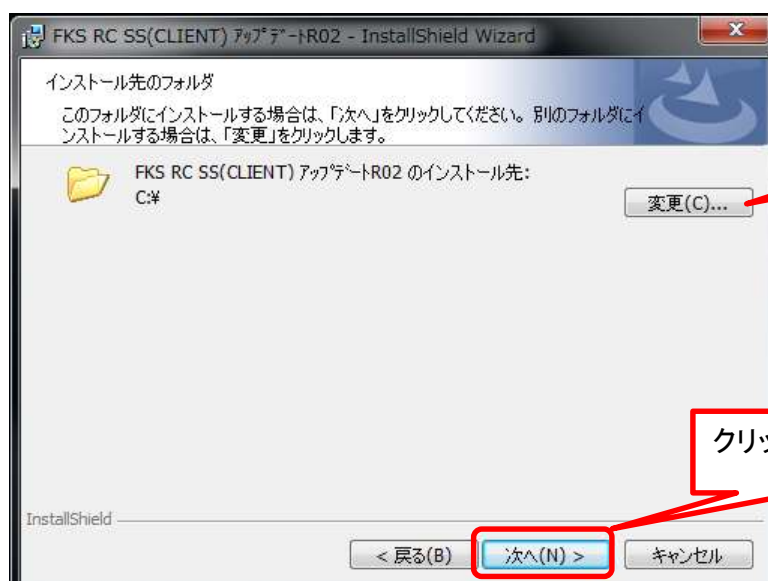
ファイルを選択し、右クリックメニューにて「管理者として実行」を選択します。

2. アップデート画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



クリックします。

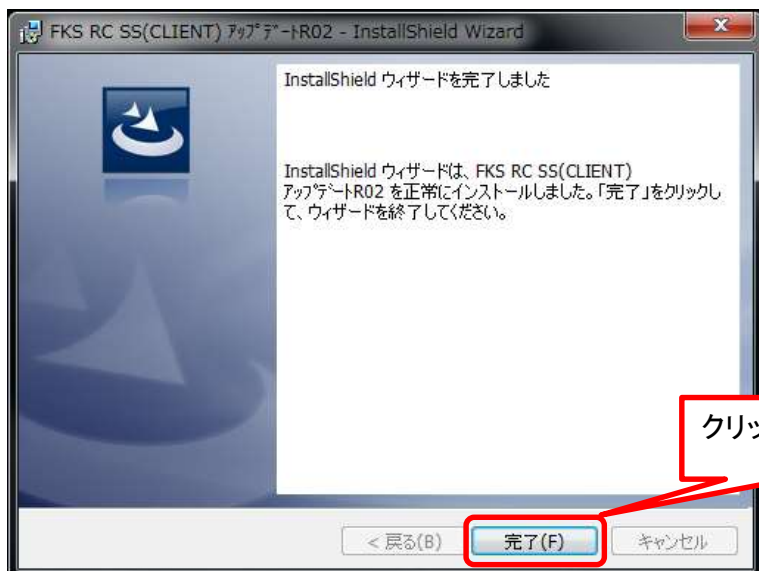
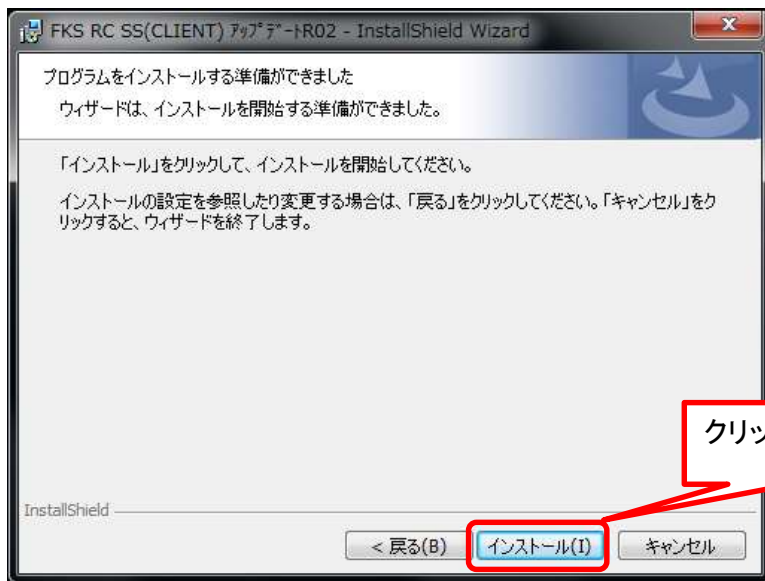
3. インストール先のフォルダ画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



インストールドライブを変更する場合はクリックします。ドライブのみ変更可能です。

クリックします。

4. 「インストール」をクリックします。



以上で終了です。

FKS/RC SS ソフトウェア修正情報

[illegible]

※ 上記○印がお使いの製品バージョンによって発生する現象になります。

製品バージョンは、プロジェクト・物件一覧画面のオプションより確認することができます。



インストール後は、1.0.0.36になります。

※ 今回の修正版をインストール後、上記現象に該当する物件を再計算すると、前回の結果と異なった数量が算出される場合があります。